

調査G 在宅医療・介護サービス提供者への調査

分類	問番号	前回 番号	調査項目（案）	設定理由と趣旨	分析の方針
回答者の属性	1	1	医療機関の種類	・医療機関の概要を把握する。	診療所の種別での違いを分析。
	1-1	1-1	診療科目		
	2	2	所在地		
在宅医療	3	3	「往診」や「訪問診療」の実施状況・意向	・在宅療養支援の実施状況を把握し、施策の検討に活用する。	前回の調査結果との比較。
	3-1	3-1	在宅療養支援の実施状況		
日常的な在宅療養	4	4	在宅療養で大切にしていること	・各関係機関との連携の状況や課題を把握する。 ・日常的な在宅療養におけるニーズや課題を把握し、施策の検討に活用する。	診療所の種別での違いを分析。 前回の調査結果との比較。
	5	5	関係機関、職種との連携状況		
	6	6	日常的な在宅療養で課題となっていること		
	7	7	認知症の患者の状況で大変なこと		
	8	8	介護サービス事業所との連携状況		
	8-1	8-1	連携を行っていない理由		
	9	9	ケアマネとの連携課題の有無		
	9-1	9-1	課題と感じていること（自由記述）		
	10	10	おとセンとの連携課題の有無		
	10-1	10-1	課題と感じていること（自由記述）		
	11	11	訪看ステーションとの連携に関する課題の有無		
	11-1	11-1	連携に関する課題の理由（自由記述）		
	12	12	薬局との連携に関する課題の有無		
	12-1	12-1	課題と感じていること（自由記述）		
ICT機器の活用	13	新規	多職種連携 I C T システムの利用状況	・多職種連携ICTシステムの利用状況を把握し、施策の検討に活用する。	診療所の種別での違いを分析。
	13-1	新規	【利用していると回答した方】多職種連携システムの種類		
	13-2	新規	【利用していないと回答した方】利用しない理由		
看取り	14	15	1 年間に在宅で看取った患者数	・看取りの現状やACPの活用現状等を把握し、施策の検討に活用する。	医療機関の種別での違いを分析。 介護事業所の状況と比較。
	15	16	看取りのための訪問先（自宅、施設その他）		
	16	17	どのような条件があれば看取りが可能か		
	17	18	看取りについて最も重視していること		
	18	19	看取りに関して実践していること		
	19	20	ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の活用経験		
	20	21	ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の普及に必要なこと		
在宅療養支援	21	22	在宅療養支援推進の課題	・医療機関から見た課題を把握し、施策の検討に活用する。	前回の調査結果との比較。
	22	23	自由記入欄		

計 31問